雅撰百人一首

全

目録

六歌仙の圖 美欲
源氏五十四帖
婚礼乃男式
百人一首よみ色
道江八条ヶ男美欲
六歌川の男美欲
七夕歌はくし
教別女今川
小芝原流ちつけ方

六歌仙之圖
小野小町
僧正遍昭
文屋康秀

雅百人

紫式部

式部丞為時の女なりけり。はゝ藤式部丞と申す。石山詣して源氏物語を書けり。されば此書殊に艶なるそうろう。かりそめの名と沿さりしとや。一代の秀歌あり。

さしもかな世人の知るところかな

小野小町

小町は仁明帝の時の人。絶世の美人なり。されども容色衰へて老人のわびしきに。奇人多くなれば、時内裏へ伺候あるべしとて水色まとの袍を下されわの酒うるゝ何と雅そうに美れ色のう絶く恥入るうんとよろこびなりとぞ。秀歌多しとそを日の彷彿なりけるとぞ

源氏五十四帖

桐壺　帚木　空蟬　夕顔　若紫　末摘花

十種香の事

六玉川の圖

山城　井手の玉川

武蔵　調布の玉川

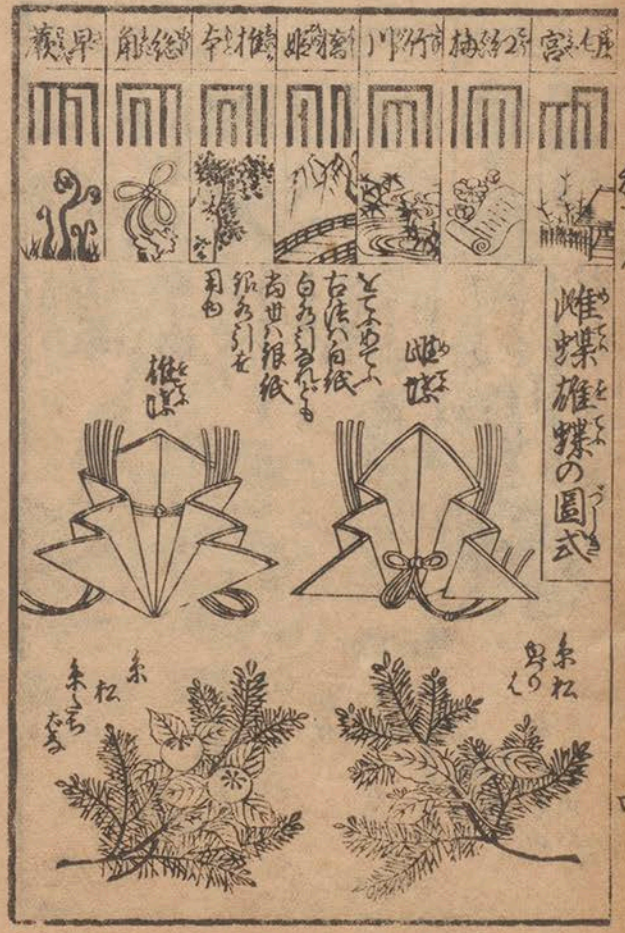
突鬢　花宮　葵　榊　紅葉　須磨　明石

零余子
蓼
蓮
牛
蘭
屋
繪合
松風
潮
雲
牡丹
頼政
士
陸奥
野田の玉川
みちのくの壮田の玉川

女郎花
玉葛
藤袴
石竹
胡蝶
螢
常夏
撫子
農
摂津
衣の玉川
蘭の
枕草子
衣摺
玉川の里

野分
幸
蘭
槙
柱
梅
松
藤
書
菓
工
士農工商
ものゝ職人
ユヘなどりあつく
人とらい
いせう
番付
上さまの
ちゝの
友結
近江
野洲の
玉川
あまもえ
のぢの
玉川
萩
こえ
月やるらん

菓
柏
木
撫
猫
蟲
紙
夕
雪
法
幻
商
人の職
人のもの
紀伊
玉野の玉川
旅人の
たゝのあの
玉川


雛蝶雄蝶の圖式
雄蝶
雌蝶
糸松
糸松

源氏繪合終
瓶子
提
瓶子

婚禮の圖式

○結納の事

媒人仕事して結納をとりて婚の方より結納の祝儀を受けしべし此礼をすませば再び爰むるなり

夫婦の契約なり

先上座に練の小紬一枚の袴一縫ひ一唐織袴帷一車菱白綾一以上三ツ揃着して待べし

着たるべし中結小紬一枚の袴一揃着一事

百人一首演人養歌の辨演

○百人一首　○視もとゝ　○天智天皇　○持統天皇　○柿本人麿　○山部赤人　○猿丸大夫　○僧正遍昭　○陽成院　○在原業平朝臣　○文屋康秀　○喜撰法師　○九重　○壬生忠岑　○坂上是則　○凡河内躬恒　○紀友則　○藤原敏行朝臣　○紀貫之　○伊勢　○藤原興風　○紀淑望　○小野小町　○文屋朝康　○藤原高光　○源宗于朝臣　○源重之　○大江千里　○藤原定頼　○藤原実方朝臣　○藤原道信朝臣　○藤原義孝　○藤原実定　○藤原公任　○藤原清輔朝臣　○藤原実家　○紀伊　○藤原家隆　○藤原定家朝臣　○藤原俊成　○藤原良経　○藤原雅経　○藤原定家　○藤原家隆

持統天皇

柿本人麿

山邊赤人
田子の浦よ
うち出でて
見れば
白妙の
富士の高嶺に
雪は降りける

猿丸大夫
奥山に
紅葉踏
分け
なく
鹿の
声聞く
時ぞ
秋は
悲しき

中納言家持

安倍仲麿

法師

小野小町

泰平義人
和田の十郎
うけて
漕
ぬと
人まち
わまち物よ

蟬丸
逢坂の関

清正遍照
天下ひろまる
のうしんら
ゆえ
とらよ
し女のすぐ
ちばし
とらめる

陽成院
筑波根の
峯より
出る
みなの川
恋ぞつもりて
淵となりぬる

河原左大臣
陸奥紙
ちぢの
ちぢ
誰ゆえか
しのぶもじずり
みだれそめにし
われならなくに

光孝天皇
君がため
春の野に
いでてぞ
若菜つむ
わが衣手に
雪は降りつつ

中納言行平
立つの浦
編笠
のうへ
みるめ
あつまの
ゆふぎり
今ぞ
なつかしむ

在原業平
ちはや振
神代も
きかず
龍田川
からくれなゐに
水くくるとは

孫原
人めくらん

伊勢

猿方百ヶ條
元良親王

喜撰法師

文屋康秀
吹くからに
秋の草木
しをれぬれば
むべ山風を
あらしといふらん

大江千里
月見れば
ちぢにものこそ
かなしけれ
我身ひとつの
秋にはあらねど

菅家

三條右大臣

内をとる事
一人の女房をつぐ
一女房気のおゆく
さんげをする事
一巻ある人の家内
へはさと出入の
巻ある人の女中おも
も男おれ合る色
の事
一たゝるある人のち
ゑ
一人の小刀をつゝひぬく
一人のをゝ
一人のをゝ
一人の
一人の
一人の
一人の
一人の

春道列樹
山川風のかけもとる
たつたの
あらしにあへぬ
もみぢなりけり

紀友則
久かたの
ひかりのどけ
き春の日に
しづこころなく
花のちるらん

藤原興風
人をわたる
人の
松の
友なくて

紀貫之
人ちかさ
ふるさと
ハ
梅

清原深養父
夏よ夜は
ぬるを
雲ぬいづこ
月やどるらん

文屋朝康
白露は
消なで
草の葉の
玉ぬかれ
散ぬべ
秋の野の
みはの
露をば
つらぬき
とめぬ
むすびつ
げる

右近
忘れぬ男とて
忘れて
捨てて
人も命のとて人もあらじ

春義等
浅茅生
志の小
あつぶまど
あすりて
人乃色

清水元浦
袖と
来ます山

中納言敦忠

大納言公任

和泉式部

檀中酒
朝ぼらけ
有明の
月
あはれ
ゆふぐれの
時雨
あとの
冷水

桐模
限りなき
雲
ゆるるものを
なにふ
なるらん

三條院

紙屋周防守
嵐山

源頼政
夢ゆめうつつけ
人を
初陣の
山ゆゑ
たけうまとい
いの〜ぬるの弦

若武者
契あれ
さすがもの
恋と
命と
あつ
の
炉もいぬるの

捉
文華
文多
文華
年号月日

源兼昌

左京大夫顕輔
秋風に
たなびく
雲の絶間
より
もれ出る月の
かげのさやけさ

七夕はつかの月
後徳大寺左大臣
郭公なきつるかたをふかむとすれば
月ぞ残れる

乃国法師
あるものを
うらやましがるなぞ成らず

世の中よ
山の奥
鹿ばかりなくふもと

武田文永堂藏版發賣書目

四書　後藤點　全十冊

近世先哲叢談　松村操著　四

草字彙　六

古文孝經　大字　一

本朝畫史　狩野永納撰　五

清百家絶句　三

印籠譜　森玄黄齋自画彫刻　二

風来山人春遊記　二

曉齋樂畫　二

風来六々部集　平賀源内著　四

漢畫獨樂譜　二

絶倒詩選　三

華山蘭竹譜　二

人相獨稽古　二

琢華堂畫譜　二

方鑒辨説　松浦琴鶴著　一

白州林著
雅俗百人首
第一冊子
代価二〇〇〇円
跡見学園短期大学図書館
TEL 03(943)1368
0010459105

和漢書籍專賣古本買入所

43423

東京本郷區本郷春木町三百十三番地
武田傳右衛門

同淺草區三好町七番地
大川錠吉

近世四大家畫譜	二	八宅明鏡圖解 三元九星吉方圖解 松浦琴鶴著	一
北齋圖式	一	永代吉方圖解 松浦琴鶴著	一
早引漫畫	四	將棊精選 天野宗歩著	三
捕花衣乃香 遠洲流	四	同 手鑑 伊藤宗印著	三
捕花千筋乃麓 古流	三	同 輝光 名人宗英手相	二
俳諧安政附合集	一	同 精妙 一名不成百番	二
俳諧新五百題	二	同新選圖式	二
今人發句集	二	雅遊百人一首	一
詩法軌範	二	一新用文得所書	一
古詩韻範	三	雅俗女用文	一

43423

和漢書籍專賣古本買入所

發賣

書林

東京本郷區本郷春木町三百十三番地
武田傳右衛門

同淺草區三好町七番地
大川錠吉

近世四大家畫譜 二
北齋圖式 一
早引漫畫 四
捕花衣乃香 遠洲流 四
捕花千筋乃麓 古流 三
俳諧安政附合集 一
俳諧新五百題 二
今人發句集 二
詩法軌範 二
古詩韻範 三
八宅明鏡圖解 三元九星吉方圖解 松浦琴鶴著 一
永代吉方圖解 松浦琴鶴著 一
將棊精選 天野宗歩著 三
同 手鑑 伊藤宗印著 三
同 輝光 名人宗英手相 二
同 精妙 一名不成百番 二
同 新選圖式 二
雅遊百人一首 一
一新用文得所書 一
雅俗女用文 一